

過日、無事に本校 令和二年度 卒業証書授与式を終えました。

卒業生たちは、困難な状況にも関わらず、ミュージカルを成功させ、修学旅行も予定していた内容をすべてこなしました。助け合い、支え合って、日々の生活を大切にしてきたことの成果であります。

卒業式においても、立派に立ち振る舞い、別れを語り、そして歌にその想いをのせてくれました。

本来ならば、ご来賓、ご家族の方々とともに、晴れの門出を祝って頂きたかったのですが、今年度も、感染症対策の為、ご遠慮頂く次第となりました。ご理解ご協力を頂き、ありがとうございました。

なお、式中、「お祝いの言葉」として式辞を送りました。ご報告と御礼に代えまして、以下に文面を掲載させていただきます。（今年度に限り掲載致します）  
今後ともよろしくお願い申し上げます。

富田林市立喜志小学校長

塩野 義和

令和二年度 卒業証書授与式 励ましの言葉

穏やかな春の良き日、一方で、未だ厳しい社会状況の中ではありませんが、保護者の皆様を始め、地域の方々、本市並びに本市教育委員会、多くの皆様のご理解、ご尽力により、本日ここに、本校 令和二年度 卒業証書授与式を挙行できますことは、何よりも嬉しく、またありがたい事と存じております。

高い所からではございますが、まず以って、御礼申し上げます。本当にありがとうございます。

さて、卒業生の皆さん 卒業おめでとう！

先ほど、皆さんに、卒業証書をお渡しする事ができました。その卒業証書は、皆さんが六年間、一生懸命努力し、小学校のすべての課程を修了したことの証しであります。

しかしながら、この六年間、自分の力だけで小学校

に通えたのではないということも、忘れないで欲しいと思います。

自分を、今日まで育ててくれた保護者の方々をはじめ、家族の人々、また、お互いに切磋琢磨、助け合い、支え合って生活してきた多くの仲間、優しく丁寧に、時には厳しく指導して下さった先生方、そして、いつも温かい声とともに、登下校を見まもっていただいた「地域みまもり隊」の方々をはじめ、喜志小校区にお住まいのすべての方々、このように多くの人々に助けられ、導かれて、ここまで歩んでくることができたのです。

「自分という人間は、自分一人の力だけで生きて来られたのではない。」

このことをあらためて皆さんとともに、再確認したいと思います。

さて、私と皆さんとは、わずか2年間、一緒に生活をともにしただけです。従って、皆さんのことを充分

理解できていないのかもしれませんが。だから、ここで先生方を代表してお話するのは、ふさわしくないのかもしれませんが。そこで、自信を持ってお伝えできることのみ、言葉を凝縮してお話したいと思います。

ひとりひとりの人生に必要なものは、『愛』である。人を愛し、人に愛される、この関係性こそが、その『愛』の力こそが、ひとりひとりの人生を創造していくのである。

小学校生活6年間には、さまざまなドラマがあったことでしょう。そして、その6年間の集大成が、『ミュージカル』であり、『修学旅行』であったでしょう。

今年度は、『ミュージカル』はできるのか、『修学旅行』にはいけるのか、不安や心配が随分とあったことでしょう。実際には、どちらも実施でき大成功に終わりましたが、コロナ禍において無謀だったという人もいるかもしれません。上手くいったのは結果論だとい

う人もいるかもしれませんが。

先生方とも、随分と考え、悩みました。しかしながら、中止という選択はしませんでした。最後まで、考えられ得ること、でき得る限りのことをし、その時を待ちました。

なぜ、それができたのか、どうして前を向けたのか。

それは、みなさんが、『ミュージカル』や『修学旅行』の準備の中で、仲間を愛し、仲間に愛される、この関係性、『愛』の力を見せてくれたからに他なりません。

本当に、本当に、真心こめて、ありがとう

花は 花は 花は咲く

いつかは生まれる君に

花は 花は 花は咲く

私は何を残しただろう

花は 花は 花は咲く

いつかは生まれる君に

花は 花は 花は咲く

いつか恋する君のために

後になりましたが、保護者の皆さま、お子様のご卒業誠にめでとうございます。今日の立派な姿を前に、感慨もひとしおの事とご推察申し上げます。また今日まで、本校教育活動に多大なるご理解ご協力を頂きました。あらためて御礼申し上げます。ありがとうございました。

なお、たいへん厚かましいお願いではございますが、今後とも本校ならびに本校教育活動にご支援ご協力を、更には喜志小校区、ふるさと喜志の振興に向けてご理解ご尽力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

また、地域のみなさまには、本日の様子を学校からご報告させて頂く予定ではございますが、皆さまからもよろしくお伝え頂ければ幸いです。

さあ、卒業生の皆さん。

いよいよ、4月からは中学生ですね。

健康には充分留意し、仲間とつながり、そして、いよいよ、喜志の地域の『愛』のメッセンジャーとしても、充実した生活を送ってくれることを願い、私からのお祝のことばといたします。

令和三年三月十七日

富田林市立喜志小学校長

塩野 義和